

# スポーツピ

## 静岡 SSU ボニータ選手が「特別表彰」、 市内在住審判員が「最優秀審判員賞」を受賞

10月25日(水)、東京で開催された「プレナスなでしこリーグ 2023 表彰式」で、1年間の個人の活躍に対する表彰として、静岡 SSU ボニータから 200 試合出場を達成した渡辺彩香選手が「特別表彰」を受賞しました。また、静岡 SSU ボニータの試合でも審判を務めた磐田市在住の小野田伊佐子さんが「最優秀審判員賞」を初めて受賞しました。



▲渡辺彩香選手（写真左）と小野田伊佐子さん

渡辺彩香選手が所属する「静岡 SSU ボニータ」は、磐田市を本拠地とする女子サッカークラブで、昨シーズンになでしこリーグ2部で優勝を果たし、今シーズン初めて1部で戦いました。結果は11位というチームにとっても悔しい結果となりましたが、この経験を来シーズンに活かし活躍してくれることを期待して応援しましょう。そして、今回受賞した2人の今後の活躍にも注目です。

静岡 SSU ボニータの  
最新情報はこちら！



Instagram



X



LINE



Facebook

11月12日(日)、ジュビロ磐田の J2リーグ2位が確定し、来シーズンはJ1に昇格することが決まりました。「ジュビロ」はポルトガル語、スペイン語で「歓喜」を意味します。まさに多くの市民が「歓喜」に沸いた昇格となりました。J1リーグでは、よりメディアへの露出が増え、アウェーチームの地域における認知度も高まります。昨シーズンから「アウェー軽トラ市」と称し、アウェースタジアムで市内の特産品販売やふるさと納税のPRなどを行っています。今回の昇格が、さらなるシビックプライド（まちに対する市民の誇り）やウェルビーイング（幸福感）の醸成とともに経済的効果につながることを期待しています。

また今年度は株式会社ブランド総合研究所による「地域ブランド調査2023」において「スポーツのまち」として思い浮かぶ市町村ランキングで堂々全国1位に返り咲くことができました。さらに、2年連続でスポーツ庁の「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰」を受賞するなど、スポーツ関連のうれしいニュースが続いています。

スポーツのまちづくりには「スポーツを活用して、市民がワクワクすること」が大切だと思っています。今月はジャパングビーリーグワンが開幕し、1月には市の新たな取り組みである「静岡ブルーレヴズホストゲーム中学生一斉観戦」が予定されています。本市のスポーツ資源を生かして、皆さんがその価値や魅力を感じ、「ワクワク」する機会を創出できるよう取り組んでまいります。

「スポーツを生かした『ワクワク』するまちづくり」

市長 草地博昭



# 大クスノの下から

第31回